部分は工場内で悪性の病氣に罹つてうん／＼呻つてゐる有様だ。そして會社に雇れたことを後悔しどん／＼諸君の農村に帰つてゐる。諸君はそんな悪徳な會社に雇れてまでも、そしてそんな惨めな結果になることを知りつゝも我々を苦しめる氣にはなれまい。それどころではなく諸君は同じ無産階級といふ廣い意味からして會社に加勢出来る筈のものではない。否、諸君はよろしく争議團を應援すべきだ。それで……

諸君よ争議中は断じて野田醤油株式會社に雇れる勿れ!!

それが諸君が争議團を應援する唯一の方法であり、又無産階級同志の道徳に叶ふ所以でもある。

諸君!! 會社の**横暴**に対し正義の戦をつゞけてゐる**争議團**を**援**けよ!! 會社の**甘言**に乗るな。

昭和二年十一月十七日

関東醸造労働組合　野田支部

争議の一般に就いて

我が醸造野田支部が、先五ヶ月以上千余名の人々を犠牲にして為に罷工を決行した事は、既に去年五月始まり着々と。其の間に於て會社は争議團の切崩しに或は買収に或は悪宣傳に、夢中になつて狂奔しましたが、鉄の如き吾々の團結の前には力及ばずして、戦は何人にも乱す事が出来ず、争議團の勝利は今や殆ど決定的であります。争議團に参加した大の家族の方々もずいぶん御心配は会つた事と思ひますが、其苦労も慰められる日は遠くはないと思ひます。けれども油断は大敵でありますから、もう一息といふ所です。家族の人々も**カ一パイ**にお骨折りあらんことを希望致します。尚御安心の為に其の後の模様と會議の有様をお知らせ致します。

一、會社は、切崩し運動の効果がないので、職工の頃は夫を中止しました。

二、新工員募集をも止めながら、さうした流言に迷つて心配する